SmaPri Driver 開発者マニュアル
カスタム URL スキーム リファレンス

株式会社サトー

Rev.20240126

目次

目次.....2

ご注意.....3

対象バージョン 3

第 6 章 カスタム URL スキームリファレンス.....4

6-1.機能一覧・使用方法 5

- 機能一覧（アクションパス一覧） 5
- 使用方法 6
- 制限事項・注意事項 6

6-2.共通パラメータ.....8

- 共通パラメーター覧 8
- HTTP リダイレクト形式 8

6-3.[データ送信] /Format/Print - フォーマット印刷 9

6-4.[データ送信] /Format/Print - フォーマット印刷（複数レイアウト指定） 13

6-5.[データ送信] /Printer/SendCommand - SBPL 送信 16

6-6.[データ送信] /Printer/SendRawData – データ送信 18

6-7.[フォーマット] /Format - フォーマット登録/取得 20

6-8.[フォーマット] /Format/InputItem - フォーマット入力項目の取得 22

6-9.[フォント] /Font - フォント情報取得 25

6-10.[フォント] /Font/Clear - フォントクリアー 27

6-11.[ポート] /Printer/Port - 出力先ポート取得 29

6-12.[ポート] /Printer/SetPort - 出力先ポート指定 31

6-13.[表示] /View - 管理画面の表示 33

6-14.レスポンスメッセージ一覧.....34

ご注意

- 本ソフトウェアの著作権は、株式会社サトーにあります。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

- SATO、SmaPri は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

対象バージョン

このドキュメントは下記のソフトウェアおよびバージョンを対象としております。
バージョンによって対応機能の過不足や内容変更の可能性がありますことをあらかじめご了承ください。

SmaPri Driver (iOS)	Version 1.11.0

第 6 章

カスタム URL スキーム リファレンス (iOS)

6-1 機能一覧・使用方法

カスタム URL スキームを使用して各機能を利用します。

- 機能一覧（アクションパス一覧）

機能(アクションパス)	概要
データの送信・受信	
フォーマット印刷 (/Format/Print)	フォーマットファイル(*.spfmtz)に含まれるレイアウトの呼出し No.と入力項目のデータを指定して、フォーマットを印刷します。
SBPL コマンド送信 (/Printer/SendCommand)	プリンタへ SBPL コマンドを送信します。
データ送信 (/Printer/SendRawData)	プリンタとデータを送受信します。
フォーマットの情報取得	
フォーマット登録/取得 (/Format)	指定されたフォーマットファイル(*.spfmtz)を SmaPri Driver に登録し、その中に含まれているフォーマットの情報を取得します。
フォーマット入力項目の取得 (/Format/InputItem)	フォーマットファイル(*.spfmtz)に含まれるレイアウトの呼出し No.を指定して、入力項目の情報を取得します。
フォント情報	
フォント情報取得 (/Font).	端末内にキャッシュされているフォントファイル（*.ttf）の情報を取得します。
フォントクリアー (/Font/Clear)	端末内にキャッシュされているフォントファイル（*.ttf）を削除します。
出力先ポートの設定・取得	
出力先ポート取得 (/Printer/Port)	設定されている出力先ポート（出力先プリンタ）を取得します。
出力先ポート設定 (/Printer/SetPort)	出力先ポート（出力先プリンタ）を設定します。
管理画面の表示	
ステータス画面の表示 (/View/Status)	管理画面のステータス画面を表示します。
プリンタ設定画面の表示 (/View/PrinterSettings)	管理画面のプリンタ設定画面を表示します。
サーバー設定画面の表示 (/View/ServerSettings)	管理画面のサーバー設定画面を表示します。

- 使用方法

アクションパスとパラメータを組み合わせたリクエストによって SmaPri Driver は動作します。

指定可能なパラメータは共通パラメータと各アクションパスのページをご参照ください。

【リクエスト例】

```
smapri:/Format/Print?__format_archive_url=http://example.com/smapri-format.spfmtz&__format_id_number[0]=1&__format[0].担当名=佐藤&__format_id_number[1]=2&__format[1].商品名=お茶&__format[1].価格=120&__success_redirect_url=http://example.com/success.html&__failure_redirect_url=http://example.com/failure.html
```

↓

【リクエスト例の内訳】

カスタム URL スキーム	smapri:
アクションパス	/Format/Print
パラメータ **(パラメータ名=パラメータ値)**	__format_archive_url=http://example.com/smapri-format.spfmtz
	__format_id_number[0]=1
	__format[0].担当名=佐藤
	__format_id_number[1]=2
	__format[1].商品名=お茶&砂糖
	__format[1].価格=120
	__success_redirect_url=http://example.com/success.html
	__failure_redirect_url=http://example.com/failure.html

- 制限事項・注意事項

- SmaPri Driver は複数のリクエストを同時に受け付けられません。リクエストを連続して実行する場合は、前のリクエストが完了してから次のリクエストを実行してください。
- SmaPri Driver が印刷中は、SmaPri Driver の画面をバックグラウンドにしないでください。バックグラウンド状態で動作すると OS によって処理が停止され、最後までラベルが印刷されないなどの障害につながる場合があります。
- SmaPri Driver が印刷中は、端末をスリープさせないでください。OS によって処理が停止され、最後までラベルが印刷されないなどの障害につながる場合があります。
- SmaPri Driver のバージョンアップにより各アクションパスのレスポンスデータは順番の変更や項目の追加となる可能性がありますので、レスポンスデータの処理はパラメータ名を基準にパラメータ値を取得するようにしてください。
- SmaPri Driver では 1 レイアウトや 1 リクエストで扱うデータサイズやフォーマット印刷の複数レイアウト指定のインデックスで指定するデータ件数に制限を設けておりません。ご利用端末のスペックや他アプリの利用状況、OS の仕様によって利用可能なサイズが異なります。レイアウトにフォント埋め込み設定をしている場合やサイズの大きいグラフィックを指定する場合、複数レイアウト

指定で一度に大量のデータを発行する場合は特にリクエストのサイズが大きくなりやすいのでご注意ください。事前に十分な確認を行い環境毎にサイズや件数を調整してください。

- OS のバージョンによっては、OS 側がデータサイズの大きなリクエストを正常に処理できない問題を確認しております。目安としてリクエスト全体のデータサイズ（テキストサイズ）が 1MB 未満となるよう調整ください。

6-2 共通パラメータ

- 一覧　- HTTP リダイレクト

すべての機能に共通して、実行結果の返送形式を指定するリクエストのパラメータがあります。
パラメータがない場合は、エラー時のみエラーメッセージがアラートで表示されます。

- 共通パラメーター覧

返送形式	データ指定方法	パラメータ	処理結果
なし	–	指定なし	OK/NG 共通
HTTP リダイレクト	URL	__success_redirect_url	OK の場合
		__failure_redirect_url	NG の場合

- HTTP リダイレクト形式

リダイレクト先の URL を指定します。
SmaPri Driver は指定された URL にレスポンスパラメーターを付加して、その URL を開きます。iOS は URL が開かれると、指定されたスキームによってアプリケーションを自動的に起動し、そのアプリケーションに URL を渡します。
例えば、URL のスキームに http が指定されている場合は、Web ブラウザが起動されて URL が開かれます。また、任意のアプリケーションで定義されているカスタム URL スキームを指定することもできます。

- **HTTP リダイレクトのリクエスト例**

```
smapri:/Format?__format_archive_url=file://sample.spfmtz
&__success_redirect_url=[指定 URL]
&__failure_redirect_url=[指定 URL]
```

- **リダイレクト時のレスポンス例**

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.2
&result=OK&function=/Format&message=[処理結果メッセージ]
&printer=PW208
&SBPLVersion=06.10.0
&format[0].@idNumber=1&format[0].@name=レイアウト 1
&format[1].@idNumber=2&format[1].@name=レイアウト 2
&format[2].@idNumber=3&format[2].@name=レイアウト 3
```

6-3 [データ送信]フォーマット印刷

レイアウト呼出 No.と入力項目データを指定してフォーマットを印刷します。

- アクションパス

/Format/Print

- 基本パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__format_archive_url	任意	フォーマットファイル(*.spfmtz)の URL - Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file://)が指定できます。 - 前回と同じ URL が指定された場合の動作は、__format_archive_update に従います。 - __format_archive_urlと__format_archive_attach はどちらか一方を使用してください。
__format_archive_update	任意	__format_archive_url に前回と同じ URL が指定された場合のフォーマットファイルの更新方法を指定します。「更新する」の場合、ファイルサイズと更新日時のどちらかが異なれば更新します。 noUpdate ：更新しない（初期値） update ：更新する（更新チェックでエラー発生時はエラーとする） updateWithoutError ：更新する（更新チェックでエラー発生時は無視する）
__format_archive_attach	任意	フォーマットファイルを Base64Url エンコードした文字列 - __format_archive_urlと__format_archive_attach はどちらか一方を使用してください。
__format_id_number*1	必須	使用するレイアウトの呼出し No
__driver_retry	任意	プリンタがエラーの場合に印刷リトライを繰り返すかどうか指定します。 enabled ：リトライを繰り返す（初期値） disabled ：リトライしない
項目名*1*2	任意	「発行時(データ)」が設定された入力項目に印刷用の文字列を指定します。 「固定グラフィック」オブジェクト（発行時変更あり）の場合はグラフィックファイルの URL またはグラフィックデータの base64 エンコード文字列を指定します。画像形式は PNG・JPEG・BMP・GIF に対応しています。 指定を省略した場合は SmaPri Designer で入力した初期値が使用されます。
項目名.visible	任意	項目ごとに「印字しない」指定ができます。 false ：印字しない (SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)の場合のみ指定可能)
(発行枚数)*1	任意	発行枚数を指定します。 SmaPri Designer でプロジェクトごとに任意の名称に変更でき、デフォルトの名称は**(発行枚数)**です。省略時は**(発行枚数)=1** で動作します。

＊1 __format_id_number パラメータにインデックス**"[n]"**を付加することで、レシート印刷などヘッダや明細、フッタなどの複数のレイアウトを指定して印刷することが可能です。詳細は「フォーマット印刷（複数レイアウト指定）」をご覧ください。

＊2 リクエストで指定したデータサイズが大きいと問題が発生する場合があります。「制限事項・注意事項」をご確認ください。

- 拡張パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__setting_print_operation	任意	プリンタ動作設定　aaaa,bb,cc
		aaaa（カット動作） 0-9999　：指定枚数カット 0E　：排出カット S　：フォーマットファイルの設定に従う **省略**　：プリンタの設定に従う ※指定枚数カットと排出カットは組合せ可（例:10 枚カット＋排出カット「10E」）
		bb（印字濃度） 1-10　：濃度レベル（一部のプリンタモデルは"1-5"です） S　：フォーマットファイルの設定に従う **省略**　：プリンタの設定に従う
		cc（印字速度） 数値　：速度レベル S　：フォーマットファイルの設定に従う **省略**　：プリンタの設定に従う
__setting_print_offset	任意	印字位置の補正値　±aaa,±bbb
		±aaa（縦方向） 数値　：補正値（単位：dot） **省略**　：プリンタの設定に従う
		±bbb（横方向） 数値　：補正値（単位：dot） **省略**　：プリンタの設定に従う

- 解説

- SmaPri Driverは最後に登録したフォーマットファイル(*spfmtz)を 1 件キャッシュします。端末の電源を切っても保持されますが、SmaPri Driver をアンインストールすると削除されます。
  1）新しいフォーマットファイルに更新されるケース
    - __format_archive_attach を指定したとき。
    - __format_archive_url で前回の登録時と違う URL を指定したとき。
    - __format_archive_url を指定して、__format_archive_update のパラメータに update または updateWithoutError を指定したとき。
  2）既存のフォーマットファイル（キャッシュ）が使用されるケース
    - __format_archive_attach と__format_archive_url のどちらも指定しないとき。
    - __format_archive_url で前回の登録時と同じ URL を指定したとき。
    - __format_archive_urlかつ__format_archive_updateのパラメータにnoUpdateを指定したとき。
- __format_archive_attach はアプリケーションから SmaPri Driver に直接フォーマットファイル（*.spfmtz）を送信する場合（パス指定ができない場合）に使用します。Base64Url エンコードとは、Base64 エンコードした文字列のうち「＋」を「-」、「/」を「_」にそれぞれ変換したもので、パディングおよび改行は付加しません。
- __format_archive_url と「項目名（グラフィック）」に指定できる URL は Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file://)です。ローカルファイルは iTunes ファイル共有で SmaPri Driver のサンドボックスに転送したファイルのみ指定可能で、「file://ファイル名」の形式で指定します。「項目名（グラフィック）」の場合は Data URL Scheme（data:…）も利用できます。
- TrueType フォント埋め込み機能を使ったフォーマットファイルは、ファイルサイズが大きくなるため登録に時間が掛かか

ります。

- __format_id_number は SmaPri Designer でレイアウト毎に設定した呼出し No.です。
- 「項目名（グラフィック）」で指定する画像のサイズに制限はありませんが、サイズが大きいほど印刷データの生成とプリンタへの送信処理のスループットが低下します。

- リクエスト例

SmaPri Driverに登録されているフォーマットの中から、呼出し No.が 1 のフォーマットを利用してフォーマット印刷します。

＊パラメータ名とパラメータ値はリクエスト送信時に UTF-8 で URL エンコードしてください。

＊下記の例は読みやすいように改行しておりますが、実際には改行コードは使用しないでください。

【URL エンコード前のリクエスト】

```
smapri:/Format/Print
  ?__format_archive_url=http://example.com/smapri.spfmtz
  &__format_archive_update=update
  &__format_id_number=1
  &文字列 1=みかん
  &バーコード 1=123456789012
  &価格 1=100
  &枠線 1.visible=false
  &(発行枚数)=1
  &__success_redirect_url=http://example.com/success/
  &__failure_redirect_url=http://example.com/failure/
```

【URL エンコード後のリクエスト】

```
smapri:/Format/Print
  ?__format_archive_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsmapri.spfmtz
  &__format_archive_update=update
  &__format_id_number=1
  &%E6%96%87%E5%AD%97%E5%88%971=%E3%81%BF%E3%81%8B%E3%82%93
  &%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%891=123456789012
  &%E4%BE%A1%E6%A0%BC1=100
  &%E6%9E%A0%E7%B7%9A1.visible=false
  &%28%E7%99%BA%E8%A1%8C%E6%9E%9A%E6%95%B0%29=1
  &__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
  &__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F
```

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Format/Print
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL 失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメータ 文字列 1 の値が不正です。)
printer	フォーマットに指定されているプリンタ機種名
printer.@resolution	プリンタの解像度(dpi)
SBPLVersion	フォーマットに指定されている SBPL
statusCode.@type	プリンタステータス種別(standard/lapin)
statusCode	プリンタステータスコードの 16 進文字列(例:41)＊1

＊1 ステータスコードについては「ステータスコードリファレンス」をご参照ください。

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.2
  &result=OK
  &function=/Format/Print
  &message=[処理結果メッセージ]
  &printer=PW208
  &printer.@resolution=203
  &SBPLVersion=06.10.0
  &statusCode.@type=standard
  &statusCode=30
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-4 [データ送信]フォーマット印刷（複数レイアウト指定）

レイアウト呼出 No.と入力項目データを複数指定してフォーマットを印刷します。

※複数レイアウト指定は SmaPri Driver の印刷データの送信完了に大幅に時間がかかる場合があります。印刷中に SmaPri Driver の画面をバックグラウンドにしたり、端末をスリープさせたりしないでください。ラベルが最後まで印刷されないなどの障害につながる場合があります。
※発行途中にプリンタエラーが発生した場合、残りの印字データが正しく発行されない可能性があります。エラー発生時は印字データを再送いただけますようお願いいたします。

フォーマット印刷時に指定する「レイアウトの呼出 No」と「項目名」のパラメータにインデックス値**[n]**を付加することで、複数のレイアウトを指定して印刷できます。ヘッダ・明細・フッタなどの複数のレイアウトを組み合わせて可変長レシートを印刷する場合、一度の印刷指示で複数レイアウトをまとめて印刷したい場合にご利用ください。
インデックス値**[n]**には 0 から始まる連続する数値を指定します。インデックスの最大値に制限はありませんが、目安として 99 まで(最大 100 件)の範囲で使用してください。詳細は「リクエスト例」をご参照ください。

基本パラメータ	区分	設定値
__format_id_number[n]	必須	使用するレイアウトの呼出し No.
__format[n].項目名*1	任意	「発行時(データ)」が設定された入力項目に印刷用の文字列を指定します。 「固定グラフィック」オブジェクト（発行時変更あり）の場合はグラフィックファイルの URL またはグラフィックデータの base64 エンコード文字列を指定します。画像形式は PNG・JPEG・BMP・GIF に対応しています。 指定を省略した場合は SmaPri Designer で入力した初期値が使用されます。
__format[n].(発行枚数)	任意	発行枚数を指定します。 SmaPri Designer でプロジェクトごとに任意の名称に変更でき、デフォルトの名称は**(発行枚数)**です。省略時は**(発行枚数)=1** で動作します。
拡張パラメータ	**区分**	**設定値**
__format[n].項目名.visible	任意	項目ごとに「印字しない」指定ができます。 false　　：印字しない (SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)の場合のみ指定可能)

＊1 リクエストのデータサイズが大きい場合に問題が生じる可能性があります。「制限事項・注意事項」をご確認ください。

- リクエスト例

SmaPri Driver に登録されているフォーマットの中から下記の順で組み合わせて印字します。

インデックス[0]:呼出し No.1→ インデックス[1]:呼出し No.2→ インデックス[2]:呼出し No.2→ インデックス[3]:呼出し No.3

以下の例では、呼出し No. 1 のレイアウトに「担当者名」と「伝票 No」という項目、呼出し No.2 のレイアウトに「商品名」と「価格」という項目、呼出し No.3 のレイアウトに「総額」という項目が設定されたフォーマットファイルがあらかじめフォーマット登録されているものとします。

＊パラメータ名とパラメータ値はリクエスト送信時に UTF-8 で URL エンコードしてください。

＊下記の例は読みやすいように改行しておりますが、実際には改行コードは使用しないでください。

＊全く同じ帳票を 2 セット出力したい場合は同じリクエストを 2 度実行するか、インデックスを増やして 2 セット分の指定を行ってください。発行枚数「2」をそれぞれのレイアウトで指定すると「ヘッダ+ヘッダ+明細 1+明細 1+明細 2+明細 2…」といった順で印字されます。

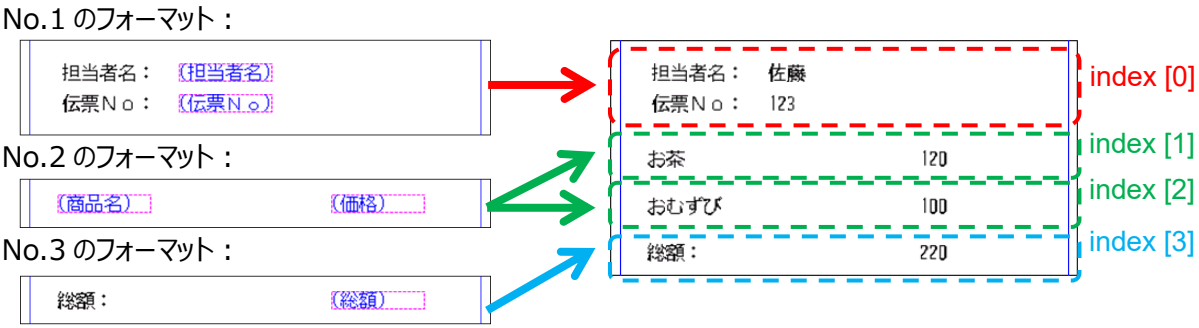
【URL エンコード前のリクエスト】

```
smapri:/Format/Print
?__format_archive_url=http://example.com/smapri.spfmtz
&__format_archive_update=update
&__format_id_number[0]=1
&__format[0].担当名=佐藤
&__format[0].伝票 No=123
&__format_id_number[1]=2
&__format[1].商品名=お茶
&__format[1].価格=120
&__format_id_number[2]=2
&__format[2].商品名=おむすび
&__format[2].価格=100
&__format_id_number[3]=3
&__format[3].総額=220
&__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/
```

【URL エンコード後のリクエスト】

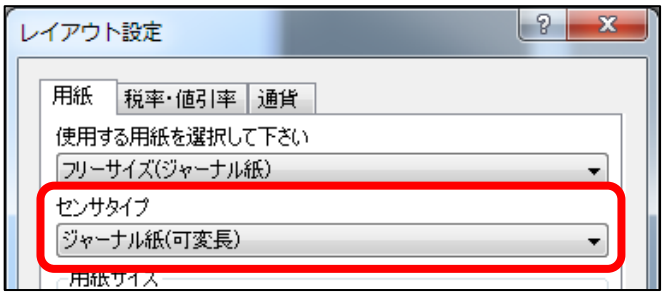
```
smapri:/Format/Print
?__format_archive_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsmapri.spfmtz
&__format_archive_update=update
&__format_id_number%5B0%5D=1
&__format%5B0%5D.%E6%8B%85%E5%BD%93%E5%90%8D=%E4%BD%90%E8%97%A4
&__format%5B0%5D.%E4%BC%9D%E7%A5%A8No=123
&__format_id_number%5B1%5D=2
&__format%5B1%5D.%E5%95%86%E5%93%81%E5%90%8D=%E3%81%8A%E8%8C%B6
&__format%5B1%5D.%E4%BE%A1%E6%A0%BC=120
&__format_id_number%5B2%5D=2
&__format%5B2%5D.%E5%95%86%E5%93%81%A5%90%8D=%E3%81%8A%E3%82%80%E3%81%99%E3%81%B3
&__format%5B0%5D.%E4%BE%A1%E6%A0%BC=100
&__format_id_number%5B3%5D=3
&__format%5B3%5D.%E7%B7%8F%E9%A1%8D=220
&__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F
```

- リクエスト例のフォーマットと印字イメージ -

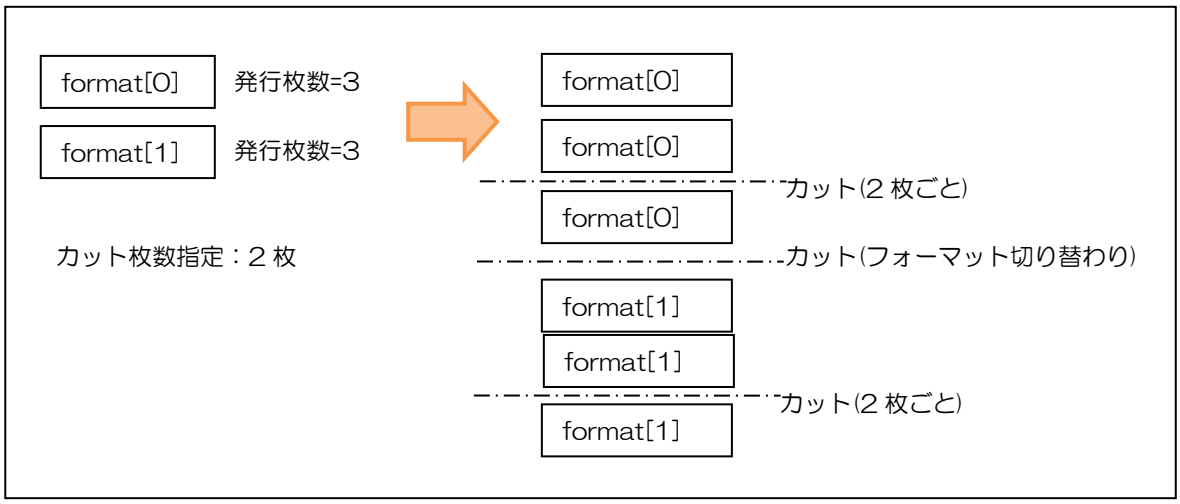


- 解説

- フォーマット印刷リクエスト時に指定するインデックス**[n]**は 0 から始まる連続する数値を指定してください。
- センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」のレイアウトとそれ以外のセンサタイプのレイアウトを組み合わせて印刷することはできません。
- センサタイプが同じレイアウトを指定してください。センサタイプが異なるレイアウトを指定すると予期しない印刷結果になることがあります。
- 可変長レシートを印刷する場合には、レイアウトのセンサタイプを「ジャーナル紙(可変長)」に設定してください。



- センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」のレイアウトを組み合わせて可変長レシートを印字する際に印字の濃度や速度を指定する場合には、__setting_print_operation パラメータをご使用ください。
- センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」のレイアウトを組み合わせて可変長レシートを印字する際に発行枚数を指定する場合には、末尾のインデックスでのみ指定してください。センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」以外のレイアウトを組み合わせて印刷する際に発行枚数を指定する場合は、インデックスごとに指定してください。
- センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」以外のレイアウトを組み合わせて印刷する際に最後のラベルのみカットしたい場合には、__setting_print_operation パラメータのカット動作指定で「E」（排出カット）を指定してください。
- センサタイプが「ジャーナル紙(可変長)」以外のレイアウトを組み合わせて印刷する際に指定枚数カットを指定した場合はフォーマットの間もカットされます。



6-5 [データ送信] SBPL 送信

SBPL コマンド（サトープリンター制御コマンド）を送信します。

- アクションパス

/Printer/SendCommand

- 基本パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__command	必須＊	SBPL コマンド
__command_url	必須＊	SBPL コマンドファイルの URL
__encoding	任意	コマンドのエンコーディングタイプ text（初期値）／base64

＊__command、__command_url のいずれか必須

- 拡張パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__escape_character	任意	__command パラメータに指定した文字列のうち、[ESC(0x1B)]に置換する文字列を指定します。ただし、__encoding が text 以外の場合は無視されます。 初期値：^(0x5E)
__check_ready_status	任意	データ送信可否の判断方法を指定します。 waiting　：受信待ちのみ送信（初期値） none　：確認せず送信
__tc_character	任意	[STX]と[ETX]の自動付加を true/false で指定します。 初期値：true
__driver_retry	任意	プリンタがエラーの場合に印刷リトライを繰り返すかどうか指定します。 enabled　：リトライを繰り返す（初期値） disabled　：リトライしない

- 解説

- __command には<A>から<Z>までのコマンドを 1 組分指定してください。[STX]、[ETX]、CRC は自動的に付加されますので含める必要はありません。
- __encoding が text の場合は、__command に指定された文字列の中で__escape_character に該当する文字列が[ESC(0x1B)]に置換されます。初期値は「^」です。
- __command の内容に 2 バイト文字やグラフィック、バイナリデータ等が含まれる場合、SBPL コマンドを base64 で指定してください。

  例）smapri:/Printer/SendCommand?__encoding=base64&__command=G0EbVjUwG0g1M...
- __escape_character は、__command_url で指定されたファイルには適用されません。
- __escape_character は、 2 文字以上の文字列も指定できます。

- __command_url には Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file:///)を指定できます。ローカルファイルは SmaPri Driver のサンドボックス内に iTunes ファイル共有で転送したファイルになり、file://[ファイル名] の書式で指定します。

- リクエスト例

プリンタに対して再発行を指示します。

＊パラメータ名とパラメータ値はリクエスト送信時に UTF-8 で URL エンコードしてください。

【URL エンコード前のリクエスト】
smapri:**/Printer/SendCommand**?__command=^A^C^Z
&__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】
smapri:**/Printer/SendCommand**?__command=%5EA%5EC%5EZ
&__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Printer/SendCommand
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL 失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメータ 文字列 1 の値が不正です。)
statusCode.@type	プリンタステータス種別(standard/lapin)
statusCode	プリンタステータスコードの 16 進文字列(例:41)＊1

＊バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

＊1 ステータスコードについては、「ステータスコードリファレンス」をご参照ください。

- レスポンス例

[指定 URL]?productVersion=1.8.0
&result=OK
&function=/Printer/SendCommand
&message=[処理結果メッセージ]
&statusCode.@type=lapin
&statusCode=30

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-6 [データ送信]データ送信

プリンタとデータを送受信します。

- アクションパス

/Printer/SendRawData

- 基本パラメータ

パラメータ	種類	設定値
__send_data	必須*	送信データ
__send_data_url	必須*	送信データの URL
__encoding	任意	コマンドのエンコーディングタイプ base64（初期値）／hex
__receive_byte_count	任意	受信バイト数
__receive_termination_data	任意	受信終端データ

*__send_data、__send_data_url のいずれか必須

- 拡張パラメータ

なし

- 解説

- 本リクエストは SmaPri Driver (iOS) Ver.1.10.0 以降で利用可能です。
- __encoding が hex の場合は、__send_data、__receive_termination_data に 16 進文字列を指定します。（例：ENQ の場合「05」、A の場合「41」）
- __send_data_url には Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file://)を指定できます。ローカルファイルは SmaPri Driver のサンドボックス内に iTunes ファイル共有で転送したファイルになり、file://[ファイル名] の書式で指定します。
- __encoding は、__send_data_url で指定されたファイルの内容には適用されません。
- __receive_termination_data には複数バイトのデータが指定可能です。
- データの受信条件

  (1)__receive_byte_count、(2)__receive_termination_data

(1)の指定	(2)の指定	
なし	なし	データを受信しない
あり	なし	指定したバイト数のデータを受信する
なし	あり	受信データが指定したデータに一致するまで受信する
あり	あり	(1)と(2)のどちらかの条件を満たすまで受信する

- リクエスト例

プリンタに対して ENQ を送信しステータス（11 バイト）を受信します。

＊パラメータ名とパラメータ値はリクエスト送信時に UTF-8 で URL エンコードしてください。

【URL エンコード前のリクエスト】
smapri:/Printer/SendRawData?__send_data=05&__encoding=hex&__receive_byte_count=11
&__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】
smapri:/Printer/SendRawData?__send_data=05&__encoding=hex&__receive_byte_count=11
&__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Printer/SendRawData
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL 失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメータ 文字列 1 の値が不正です。)
receiveData	プリンタから受信したデータ
receiveData.@encoding	データのエンコーディングタイプ

- レスポンス例

[指定 URL]?productVersion=1.10.0
&result=OK
&function=/Printer/SendRawData
&message=SUCCESSFUL
&receiveData.@encoding=hex
&receiveData=022020413030303030003

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-7 [フォーマット]フォーマット登録/取得

フォーマットファイルを登録し、含まれているフォーマットの情報を取得します。

- アクションパス

/Format

- 基本パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__format_archive_url	任意	フォーマットファイル(*.spfmtz)の URL
__format_archive_attach＊	任意	フォーマットファイルを Base64Url エンコードした文字列

＊リクエストのデータサイズが大きい場合に問題が生じる可能性があります。「制限事項・注意事項」をご確認ください。

- 拡張パラメータ

なし

- 解説

- 「Format/Print」とは異なり、常にフォーマットファイルを上書き登録します。
- パラメータを省略した場合はフォーマット登録を行わずレスポンスのみ返送されます。登録フォーマットファイルがない場合はエラーとなります。
- __format_archive_attach はフォーマットファイルの URL 指定が難しい場合に使用してください。
- __format_archive_url で指定する URL は Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file://)が指定できます。ローカルファイル(file://)は SmaPri Driver のサンドボックスに iTunes ファイル共有で転送したファイルを file://[ファイル名] の形式で指定します。
- TrueType フォント埋め込みを指定しているフォーマットファイルはファイルサイズが大きいので登録に時間がかかります。

- リクエスト例

SmaPri Driverのサンドボックスに iTunesファイル共有で転送されたフォーマットファイル(sample.spfmtz)のフォーマット情報を取得します。

＊パラメータ名とパラメータ値はリクエスト送信時に UTF-8 で URL エンコードしてください。

＊__success_redirect_url のパラメータ値はご使用環境に合わせて変更が必要です。

【URL エンコード前のリクエスト】

```
smapri:/Format
  ?__format_archive_url=file://sample.spfmtz
  &__success_redirect_url=http://example.com/success/
  &__failure_redirect_url=http://example.com/failure/
```

【URL エンコード後のリクエスト】

```
smapri:/Format
  ?__format_archive_url=file%3A%2F%2Fsample.spfmtz
  &__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
  &__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F
```

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Format
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL、失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメーター __format_archive_url の値が不正です。)
projectName	プロジェクト名 (SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)が登録されている場合のみ出力される)
lastModified	データ出力日時 (SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)が登録されている場合のみ出力される)
fileSize	フォーマットアーカイブファイルのサイズ(Byte)
printer	フォーマットに指定されているプリンタ機種名
printer.@resolution	プリンタの解像度(dpi)
SBPLVersion	フォーマットに指定されている SBPL
format[n].@idNumber	フォーマットの呼出し No. (n：0～(フォーマット数-1)のフォーマットインデックス)
format[n].@name	フォーマットの呼出しデータ名 (n：0～(フォーマット数-1)のフォーマットインデックス)

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.0
&result=OK
&function=/Format
&message=[処理結果メッセージ]
&printer=PW208
&printer.@resolution=203
&SBPLVersion=06.10.0
&format[0].@idNumber=1&format[0].@name=レイアウト 1
&format[1].@idNumber=2&format[1].@name=レイアウト 2
&format[2].@idNumber=3&format[2].@name=レイアウト 3
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-8 [フォーマット]フォーマット入力項目の取得

レイアウト呼出し No.を指定して、入力項目の情報を取得します。

- アクションパス

/Format/InputItem

- 基本パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__format_archive_url	任意	フォーマットファイル(*.spfmtz)の URL を指定します。前回と同じ URL が指定された場合の動作は、__format_archive_update に従います。
__format_archive_update	任意	__format_archive_url に前回と同じ URL が指定された場合のフォーマットファイルの更新方法を指定します。「更新する」の場合、ファイルサイズと更新日時のどちらかが異なれば更新します。 noUpdate ：更新しない（初期値） update ：更新する（更新チェックでエラー発生時はエラーとする） updateWithoutError：更新する（更新チェックでエラー発生時は無視する）
__format_archive_attach	任意	フォーマットファイルを Base64Url エンコードした文字列
__format_id_number	必須	使用するレイアウトの呼出し No.

- 解説

- SmaPri Driverは最後に登録したフォーマットファイル(*spfmtz)を 1 件キャッシュします。端末の電源を切っても保持されますが、SmaPri Driver をアンインストールすると削除されます。
  1) 新しいフォーマットファイルに更新されるケース
     - __format_archive_attach を指定したとき。
     - __format_archive_url で前回の登録時と違う URL を指定したとき。
     - __format_archive_url を指定、かつ__format_archive_update のパラメータに update または updateWithoutError を指定したとき。
  2) 既存のフォーマットファイル（キャッシュ）が使用されるケース
     - __format_archive_attach と__format_archive_url のどちらも指定しないとき。
     - __format_archive_url で前回の登録時と同じ URL を指定したとき。
     - __format_archive_urlかつ__format_archive_updateのパラメータにnoUpdateを指定したとき。
- __format_archive_attach はアプリケーションから SmaPri Driver に直接フォーマットファイル（*.spfmtz）を送信する場合（パス指定ができない場合）に使用します。Base64Url エンコードとは、Base64 エンコードした文字列のうち「+」を「-」、「/」を「_」にそれぞれ変換したもので、パディングおよび改行は付加しません。
- __format_archive_url に指定できる URL は Web(http://、https://)、FTP(ftp://)、ローカルファイル(file://)です。
- TrueType フォント埋め込み機能を利用しているフォーマットファイルは、ファイルサイズが大きくなるため登録に時間が掛かかります。
- __format_id_number は SmaPri Designer でレイアウト毎に設定した呼出し No.です。

- リクエスト例

SmaPri Driver に登録されているフォーマットファイルの中から、呼出し No.が 1 のフォーマットの入力項目の情報を取得します。

【URL エンコード前のリクエスト】

smapri:**/Format/InputItem**
?__format_id_number=1
&__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】

smapri:**/Format/InputItem**
?__format_id_number=1
&__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Format/InputItem
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL、失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメータ 文字列 1 の値が不正です。)
printer	フォーマットに指定されているプリンタ機種名
printer.@resolution	プリンタの解像度(dpi)
SBPLVersion	フォーマットに指定されている SBPL
format	フォーマットの情報（フォーマット数分繰り返し）
format.@idNumber	フォーマットの呼出し No.
format.@name	フォーマットの呼出しデータ名
input	入力項目の情報（入力項目数分繰り返し）
input.@type	入力項目の種別(text/barcode/price/dateTime/sequence/table/quantity/graphic)
input.@name	項目名
input.@tableIdNumber	テーブル番号(種別が table の場合のみ)
input.@length	入力桁数＊1
input.@defaultValue	初期値＊2
print	印刷項目の情報（印刷項目の数だけ繰り返し）
print.@type	印刷項目の種類(text/barcode/price/dateTime/sequence/line/frame/table/graphic/command)
print.@name	印刷項目の項目名

＊バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

＊1 type が graphic の場合、常に[0]が返送されます。

＊2 type が graphic の場合、初期値の画像ファイルデータを base64 エンコードした文字列が返送されます。

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.8.0
&result=OK
&function=/Format/InputItem
&message=[処理結果メッセージ]
&printer=PT208e
&SBPLVersion=06.10.0
&format.idNumber=1&format.name=レイアウト 1
&input[0].type=text&input[0].name=文字列 1&input[0].length=10
&input[0].defaultValue=
&input[1].type=barcode&input[1].name=バーコード 1
&input[1].length=12&input[1].defaultValue=123456789012
&input[2].type=price&input[2].name=価格 1&input[2].length=6
&input[2].defaultValue=1000
&table[0].idNumber=1&table[0].name=テーブル 1
&table[0].record[0].registrationNumber=1&table[0].record[0].stringValue=レコード 1
&table[0].record[1].registrationNumber=2&table[0].record[1].settingValue=レコード 2
&table[1].idNumber=1&table[1].name=グラフィックテーブル
&table[1].record[0].registrationNumber=1&table[1].record[0].stringValue=プラ 6mm
&table[1].record[1].registrationNumber=2&table[1].record[1].settingValue=紙 6mm
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-9 [フォント]フォント情報取得

端末内にキャッシュされているフォントファイル（*.ttf）の情報を取得します。

- アクションパス

/Font

- 基本パラメータ・拡張パラメータ

なし

- 解説

- SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)をフォーマット登録すると、フォントファイルが端末内にキャッシュされます。SmaPri Driver も対応バージョンが必要です（iOS 版：Ver.1.9.0）
- フォーマットファイル(*.spfmtz)を更新した際、SmaPri Designer で「データ出力」する時に「TrueType フォントファイルを含める」のチェックを外すことでデータサイズの削減が可能です。必要なフォントファイルがキャッシュされていない場合は発行時にエラーとなります。

- リクエスト例

【URL エンコード前のリクエスト】
smapri:**/Font**
?__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】
smapri:**/Font**
?__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Font
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL、失敗した場合はその原因を表す文字列
fonts.@count	フォントファイル数
fonts.font	フォント情報（フォントファイルの数だけ繰り返し）
fonts.font.@family	フォントファミリー名
fonts.font.@style	フォントスタイル (italic:イタリック / underscore:下線付き / negative:反転 / outlined:アウトライン(中空) / strikeout:取り消し線 / bold:太字 / regular:標準 / oblique:斜体) ※複数のスタイルが組み合わされている場合は “|” で区切って列挙されます。
fonts.font.@size	フォントファイルのサイズ（Byte）

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.0
&result=OK
&function=/Font
&message=SUCCESSFUL
&fonts.@count=2
&fonts.font[0].@familyName=Arial
&fonts.font[0].@style=bold|italic
&fonts.font[0].@size=32767
&fonts.font[1].@familyName=メイリオ
&fonts.font[1].@style=regular
&fonts.font[1].@size=65535
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-10 [フォント]フォントクリアー

端末にキャッシュしたフォントファイル（*.ttf）を削除します。

- アクションパス

/Font/Clear

- 基本パラメータ･拡張パラメータ

なし

- 解説

- SmaPri Designer Ver.1.17.0.0 以降で作成したフォーマットファイル(*.spfmtz)をフォーマット登録すると、フォントファイルが端末内にキャッシュされます。
- フォントクリアーは端末内にキャッシュされているフォントファイルを全て削除します。
- 必要なフォントが無い場合は発行できませんので、再度フォーマット登録してください。

- リクエスト例

【URL エンコード前のリクエスト】

smapri:**/Font/Clear**
?__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】

smapri:**/Font/Clear**
?__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	処理結果(OK／NG)
function	/Font/Clear
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL、失敗した場合はその原因を表す文字列

- レスポンス例

[指定 URL]?productVersion=1.9.0
&result=OK
&function=/Font/Clear
&message=SUCCESSFUL

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-11 [ポート]出力先ポート取得

設定されている出力先ポート（プリンタ）を取得します。

- アクションパス

/Printer/Port

- 基本パラメータ・拡張パラメータ

なし

- リクエスト例

【URL エンコード前のリクエスト】
smapri:**/Printer/Port**
?__success_redirect_url=http://example.com/success/
&__failure_redirect_url=http://example.com/failure/

【URL エンコード後のリクエスト】
smapri:**/Printer/Port**
?__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
&__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F

- レスポンス

＊バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
productVersion	SmaPri Driver のバージョン
result	OK（固定）
function	/Printer/Port
message	SUCCESSFUL　：成功 NO_PORT_SET　：プリンタ未登録
deviceType	bluetooth/tcpip
address	プリンタのアドレス Bluetooth の場合：MAC アドレス形式　（例:　00:01:90:E3:84:77） TCP/IP の場合：IPv4 形式+TCP ポート番号　（例:　192.168.1.1:9100）
protocol	プリンタの通信プロトコル（status3/status3_lapin/status4）
crc	CRC の付加（false/true）
connected	プリンタと接続されているか(false/true)
bondedBluetoothDevices	Bluetooth 情報
bondedBluetoothDevices.@count	現在接続中の Bluetooth デバイス数
bondedBluetoothDevices.device	デバイスアドレス デバイス数分繰り返し
bondedBluetoothDevices.device.@name	デバイス名

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.0
&result=OK
&function=/Printer/Port
&message=SUCCESSFUL
&deviceType=bluetooth
&address=00:0B:5D:B4:CD:CF
&protocol=status4
&crc=false
&connected=true
&bondedBluetoothDevices.@count=2
&bondedBluetoothDevices.device[0].@name=SATO PRINTER_000b5db4cdcf
&bondedBluetoothDevices.device[0]=00:0B:5D:B4:CD:CF
&bondedBluetoothDevices.device[1].@name=SATO MOBILE PRINTER
&bondedBluetoothDevices.device[1]=00:01:90:EC:18:1C
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-12 [ポート]出力先ポート指定

出力先ポート（プリンタ）を設定します。

- アクションパス

/Printer/SetPort

- 基本パラメータ

パラメータ	区分	設定値
__device_type	任意	プリンタのデバイスタイプ(bluetooth/tcpip) ※「__device_type」を指定した場合、「__address」は必須です。
__address	任意	プリンタのアドレス Bluetooth の場合：MAC アドレス形式　（例:　00:01:90:E3:84:77） TCP/IP の場合：IPv4 形式+ポート番号(省略時は 1024) （例:　192.168.1.1:9100） ※Bluetooth ではペアリングされていないアドレスはエラーとなります。
__protocol	任意	プリンタのプロトコル(status3/status3_lapin/status4)
__crc	任意	CRC の付加(false/true)

省略されたパラメータは設定を変更しません。

- 拡張パラメータ

なし

- 解説

- プリンタに接続中の場合、本リクエストはエラーになります。プリンタを切り替えてラベル発行を行う場合は、SmaPri Driver のプリンタ設定＞ セッションの切断時間を「1 発行指示毎」に設定してください。
- __crc は通常指定する必要はありません。プリンタ本体で CRC チェック機能が有効の場合のみ指定してください（プリンタの初期値は無効です）。プリンタと設定が合っていない場合、ラベルの印字抜けなど障害の原因になります。

- リクエスト例

【URL エンコード前のリクエスト】

```
smapri:/Printer/SetPort
  ?__device_type=tcpip
  &__address=192.168.1.1:9100
  &__success_redirect_url=http://example.com/success/
  &__failure_redirect_url=http://example.com/failure/
```

【URL エンコード後のリクエスト】

```
smapri:/Printer/SetPort
  ?__device_type=tcpip
  &__address=192.168.1.1%3A9100
  &__success_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Fsuccess%2F
  &__failure_redirect_url=http%3A%2F%2Fexample.com%2Ffailure%2F
```

- レスポンス

バージョンアップによりレスポンスの順番の変更や、項目が追加になる可能性があります。

パス	内容
result	処理結果(OK／NG)
function	/Printer/SetPort
message	処理結果のメッセージ 成功した場合は SUCCESSFUL、失敗した場合はその原因を表す文字列 (例：パラメータ__address の値が不正です。)

- レスポンス例

```
[指定 URL]?productVersion=1.9.0
&result=OK
&function=/Printer/SetPort
&message=SUCCESSFUL
```

＊例は読みやすさのために改行されていますが、実際のレスポンスは改行されません。また、パラメータ名と値はそれぞれ URL エンコードされます。

6-13 [表示]管理画面の表示

管理画面の表示を行います。

- アクションパス一覧

アクションパス	機能	補足
smapri:/View/Status	ステータス画面の表示	
smapri:/View/PrinterSettings	プリンタ設定画面の表示	①
smapri:/View/ServerSettings	サーバー設定画面の表示	②

補足①プリンタ設定画面の表示

- 印刷中の場合、次のメッセージが表示され、ステータス画面を開きます。
  「他の操作を実行中のため、プリンタ設定画面を開くことはできません。」

- プリンタと接続中の場合、次のメッセージが表示されます。
  「現在のプリンタ接続を切断します。よろしいですか?」
  「OK」を選択した場合は、プリンタとの接続を切断し、プリンタ画面を表示します。
  「キャンセル」を選択した場合は、ステータス画面を表示します。

補足②サーバー設定画面の表示

- 印刷中の場合は、次のメッセージが表示され、ステータス画面を開きます。
  「他の操作を実行中のため、サーバー設定画面を開くことはできません。」

6-14 レスポンスメッセージ一覧

- 返送メッセージ

message	備考
SUCCESSFUL	リクエストの処理が成功しました。
他の操作を実行中です。	前のリクエストを処理中に次のリクエストを受け付けることはできません。
指定された機能がありません。	URL スキームの内容を確認してください。
パラメーター [パラメータ名] の値が不正です。	入力データに誤りがあります。リクエスト内容を確認してください。
パラメーター[パラメータ名]と[パラメータ名]の両方を指定することはできません。	入力データに誤りがあります。リクエスト内容を確認してください。
指定された URL[URL]のファイルをダウンロードできませんでした。	[URL]にフォーマットファイル(.spfmtz)の URL が正しくセットされているか確認してください。
フォーマットアーカイブが登録されていません。	リクエストに __format_archive_url パラメーター、または__format_archive_attach パラメーターを指定してください。
指定された呼出し番号(n)に該当するフォーマットがありません。	__format_id_number パラメーターにレイアウトの呼出し No.が正しくセットされているか確認してください。
可変長のフォーマットと可変長でないフォーマットを混在させることはできません。	複数フォーマット印刷時、センサタイプ「ジャーナル紙(可変長)」のレイアウトを他のセンサタイプのレイアウトと組み合わせることはできません。
フォーマットファイルの読み込みに失敗しました。	フォーマットファイルが壊れていないか確認してください。
プリンタが指定されていません。	SmaPri Driver の出力先プリンタを設定してください。
プリンタとの接続に失敗しました。プリンタの電源を確認してください。	SmaPri Driver の設定内容の確認やテスト印刷を行い、ご利用のプリンタに接続できるか確認してください。
プリンタに接続されていません。	SmaPri Driver の出力先プリンタを設定してください。
データ送信エラーが発生しました。	データ送信時に予期せぬエラーが発生しています。SmaPri Driver のログを確認してください。
プリンタから不正なステータスデータが返送されました。	プリンタと通信プロトコルが合っていません。SmaPri Driver の設定内容を確認してください。
プリンタからの応答がありません。	1. SmaPri Driver に出力先プリンタのアドレス、通信プロトコルが正しく設定されているか確認してください。 2. (不定期に発生する場合) 端末とプリンタ間の通信が不安定になっている可能性があります。他の端末やプリンタへの印刷をお試しいただき、端末、プリンタ、通信環境等に何らかの要因がないかご確認ください。

NO_PORT_SET	SmaPri Driver の出力先プリンタを設定してください。
プリンタと接続中のためポートを変更できません。	プリンタと接続中は出力先を切り替えることはできません。